

# 大飯 3, 4 号炉

設置許可基準規則等への適合性について  
(地盤)

平成 28 年 2 月 23 日

関西電力株式会社

本資料のうち、枠内の内容は機密に係る事項のため公開できません。

#### h. 異方性

異方性に関する試験結果は第 5.15 表に示すとおりである。結果を要約すると次のとおりである。

##### (a) 弾性波試験

試掘坑内の平均速度法による弾性波試験結果は、第 5.110 図に示すように P 波速度は 3.0km/s～5.2km/s で平均値 4.3km/s、変動係数 7.0% である。一方、互いに直交する坑道沿いの屈折波法弾性波速度の測定結果では、NW－SE 方向の P 波速度は 3.5km/s～5.0km/s、平均 4.7km/s、S 波速度は 1.8km/s～2.5km/s、平均 2.3km/s、NE－SW 方向の P 波速度は 3.0km/s～5.3km/s、平均 4.5km/s、S 波速度は 1.3km/s～2.8km/s、平均 2.1km/s であり、弾性波速度による異方性はほとんど認められない。

##### (b) 岩盤変形試験

細粒石英閃緑岩の節理に直角、平行方向及び鉛直方向に実施した岩盤変形試験の結果では、顕著な異方性は認められない。

#### i. 透水試験

原子炉基礎深ボーリング孔を利用してルジオンテストを実施したが、その結果は第 5.16 表に示すとおりである。

透水係数は 3 号炉側、4 号炉側ともほぼ  $10^{-4}\text{cm/s}$ ～ $10^{-6}\text{cm/s}$  以下である。

### (5) [D] 級岩盤及び土質材料の物性試験の結果